

書
評

辻本哲郎（著）

これで解決！ みんなの臨床研究・論文作成

後藤 温

横浜市大大学院教授・ヘルスデータサイエンス専攻

本書の著者・辻本哲郎先生は、私が国際医療研究センターに勤めていた頃の同僚で、『Diabetes Care』『Hypertension』をはじめとする、一流誌に多数の論文を発表し続けている臨床研究のトップランナーの一人です。

どうすれば、辻本先生のようにハイペースで、かつインパクトのある論文を執筆できるのか、いつかこっそり教えていただきたいと思っておりました。本書は、臨床研究の論文作成を究めた辻本先生による秘伝の書となっており、論文を書くためのイロハと、良い雑誌に採択されるた

めの秘訣がちりばめられています。

さらに、論文作成の方法だけではなく、

- ・リサーチクエスションは最重要かつ最難関
- ・徹底的な論文検索が不十分だと、最終的に論文にすることが困難
- ・PECOを意識した研究の具体化が重要
- ・新規性、臨床的重要性、実現可能性を考慮する

など、臨床研究を進めるための勘所も書かれていて、これから臨床研究を始める方にオススメの一冊です。

大学院教員の立場としては、本書

を読んで、大学院に通わずに論文作成できる研究者が増えてしまいそうで困ってしまいます。臨床研究の論文を書きたいと思っている臨床医や医療職の方々は、この本を読んで、ぜひ臨床研究を始めてみてはいかがでしょうか？

●A5/頁196/2021年10月

定価：3,960円

（本体3,600円＋税10%）

[ISBN978-4-260-04778-4]

医学書院 刊